

宿泊利用規約

当ホテルでは、お客様に安全かつ快適にご滞在いただくため、宿泊約款第10条に基づき、次の通り利用規則を定めておりますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。この利用規則をお守りいただけない場合は、宿泊約款第7条により、宿泊またはホテル内の諸施設のご利用をお断り申し上げます。また、この利用規則守られないことによって生じた事故については、当ホテルは責任を負いかねますので、ご注意くださいようお願い申し上げます。

- 下記の物品は、他のお客様への迷惑となりますのでお持ち込みにならないで下さい。
 - 動物、鳥類、ペット類
 - 悪臭または高音を発するもの
 - 火薬、揮発油その他発火、引火性のもの。
 - 法により所持を許可されていない鉄砲、刀剣、覚醒剤の類
- 客室の宿泊以外の目的でのご使用、宿泊登録者以外の客室のご利用は、ご遠慮ください。
- 未成年者のみの宿泊はとくに保護者の許可がない限りお断り申し上げます。
- ホテル内および敷地内で広告物の配布や物品の販売は、ご遠慮ください。
- 賭博や風紀を乱すような行為、他のお客様に迷惑のかかるような行為は、ご遠慮ください。
- ホテル外からの飲食物のご注文は、ご遠慮ください。
- ゆかた、スリッパ、水着等のままで客室から出ることは、ご遠慮ください。
- 館内外の諸施設や備品を他の場所へ移動したり、加工したりしないでください。汚損、破損、紛失については、実費申し受けます。
- 客室内や敷地内で許可なく営業目的の撮影は、ご遠慮ください。
- ご滞在中に客室から出られる時は施錠をご確認ください。不審者の来訪には不用意に開扉なされないようご注意ください。
- ご訪問客との客室内でのご面会をご遠慮願います。
- 客室内で暖房用、炊事用などの熱を発する器具等をご使用にならないでください。
- ベッドの中など火災の原因となりやすい場所での喫煙は、なさいでください。
その他火災の原因になるような行為は、なさいでください。
- 万一に備え、客室入口近くの経路図、および各階の非常口をご確認ください。
- ご滞在中の現金、貴重品の保管には、フロントにて備え付けの貸し金庫をご利用いただくようお願い申し上げます。
万一客室内で紛失、盗難事故等が発生した場合、ホテルでは一切の責任を負いません。
- お忘れ物は発見した日から一定期間当ホテルにて保管し、その後は遺失物法に基づいてお取扱いさせていただきます。
- ご滞在中、フロントから勘定書きの提示がございましたら、そのつどフロントでのご精算をお願い申し上げます。
- お買物代、切符代、タクシー代、郵便切手代、お荷物送料などの立替は、お断りさせていただきます。
- 館内レストランにて部屋付けのご署名をなさる場合には、客室の鍵か、ご到着の際にフロントでお渡しする宿泊確認書をご提示ください。
- 勝手ながら所定の税金のほかに、お勘定の10%をサービス料として加算させていただきます。従業員への心づけは、ご辞退申し上げます。
- 暴力団等反社会勢力およびその関係者ならびに公共の秩序、善良の風俗に反する恐れのある場合には、予約成立後あるいはご利用中であっても、事実が判明した時点でお断りさせていただきます。